

平成 23 年度

事業報告書

社会福祉法人札幌厚生会

救護施設 静 心 寮

総 括

はじめに

社会福祉を取り巻く環境は規制改革、社会福祉構造改革等により大きく変化しています。社会福祉事業に、株式会社、NPO、医療法人等多様な主体が参加する時代となり、我々は利用者さんの生活をしっかり支えていかなければなりません。

又、経済面では依然として雇用の低迷が続き、介護の担い手も減少している昨今です。

その様な中、施設における今年度平均取扱人員は 98.0 人と定員を下回りましたが、予算運用の見直しを図ることによって乗り切ることができました。

1. 自立支援の強化

心身に様々な障害を持つ利用者さんが生活する救護施設において、地域社会への道筋をつける支援、その後の訓練の場としての機能を発揮する施設として一時入所(ショートステイ)を実施しました。次年度は新たに『居宅生活訓練事業』を開始し、地域生活移行支援を進める予定にしています。

2. 生活環境整備

利用者さんの高齢化、重度化による日常生活動作 (ADL)の低下が顕著であり、要介護度も高まってきています。

又、感染症対策はもちろん、利用者さんの日頃の観察に重点をおき、健康管理に努めました。さらに、職員の危機管理の高揚を図る意味からも、多種多様な避難訓練を実施し、利用者さんの安全を守ることに心がけると共に、職員非常呼集および、非常食(飲料水)の備蓄(3日→7日分)増量を図りました。

3. 経営管理と財政執行

冗費の節減と創意工夫は云う迄ありませんが、最重視されるのは利用者さんの定員確保と職員の適正配置及び、予算執行の再編でありました。従来 of 慣習を大きく見直した予算編成と執行を実施し、定員減ながら良好な運営となりました。

4. 専門職化への強化

職員研修への参加はもちろんのこと、個々それぞれに適した研修参加と専門職としての啓蒙を高めることに主眼を置き実施しました。

本年は研修委員会を活発にし、より実践的な内部研修を充実させたいとの考えから、外部講師を招き「接遇とマナー」を実施し資質向上に努めました。

5. 個別支援計画の強化

個々の支援計画は進められてきましたが、まだまだ十分とは云えないことから、その内容の見直しを図り、職員が情報の共有化を図り個々の支援マニュアル作りに全力を注ぐと共に、次年度に向けパソコン活用の準備を進めました。

6. サービスの質の向上

利用者さん本位のサービスとなるよう自己評価を行なうと同時に、共通目標を再認識しスキルアップを目指しました。又、今年度準備を進めておりました第三者評価受審は平成 24 年度受審予定となり施設の資質向上に努めます。

7. 施設整備

築 16 年を経過した建物は保守、整備の必要性が高まり、その都度対応してきました。具体的には緊急性のあるものとして、屋上防水工事、重油タンクの地下配管工事、東日本大震災による明り取りガラスの補修等で、その他として施設関係の保守および点検、ドア改修、食堂整備など生活環境の整備を実施しました。今後も中・長期的計画に基づいて環境整備を行っていきます。

8. 地域交流と情報開示

地域との連携は不可欠なものであり、今年も町内会の各種行事等に参加すると共に、施設行事へのボランティア参加等を頂き交流を深めました。

又、刊行誌「みちしば」の定期発行により情報の開示を実施しました。加えて、新年度は施設ホームページが立ち上り、より一層の情報開示に努めます。(アドレス 4/1 開設 seishinryo.sapporo-koseikai.jp 又は静心寮で「検索」)

職員の配置状況

H24.3.31現在

職員	施設長	事務員	指導員	介護職員	看護師	栄養士	調理員	医師	介助員	その他	計
定数	1	2	1	17	1	1	4(1)	(1)	1		28(2)
現員	専任	1	1	17	2	1	3		1		27
	兼任		1					(2)			1(2)
	計	1	2	1	17	2	3	(2)	1	0	28(2)

臨時職員配置状況

				3			5			夜警・清掃 3	11
--	--	--	--	---	--	--	---	--	--	------------	----

入 所 者 の 状 況

1. 月別入退所調

理由 \ 月	23/4	5	6	7	8	9	10	11	12	24/1	2	3	計
入所人員	4	2	2	3	2	4	1	3	2	3	2	5	33
退所人員	4	4	1	4	2	2	1	4	3	4	2	4	35
月初日 現在員	99	100	97	97	98	98	97	100	98	97	96	96	1,173
延人員	2,865	2,988	2,874	2,987	3,002	2,887	2,943	2,791	2,849	2,881	2,700	2,953	34,720
1日当 平均人員	95.5	96.4	95.8	96.4	96.8	96.2	94.9	93.0	91.9	92.9	96.4	95.2	95.3

2. 理由別入所者調

理由 \ 月	23/4	5	6	7	8	9	10	11	12	24/1	2	3	計
病院から	1		1					1		2		1	6
居宅から												1	1
その他	3	2	1	3	2	4	1	2	2	1	2	3	26
計	4	2	2	3	2	4	1	3	2	3	2	5	33

3. 理由別退所者調

理由 \ 月	23/4	5	6	7	8	9	10	11	12	24/1	2	3	計
居宅保護	4	2	1	3	1	2	1	3	2	1	2	3	25
帰宅又は 引取入院												1	1
入院		1		1									2
他施設へ										1			1
死亡		1						1	1	2			5
その他					1								1
計	4	4	1	4	2	2	1	4	3	4	2	4	35

4. 実施機関別入所人員調

(平成24年3月末日現在)

実施機関名	委託人員	実施機関名	委託人員	実施機関名	委託人員
札幌市	43(1)	伊達市	1	渡島総合振興局	1
小樽市	1	岩見沢市	2	後志総合振興局	2
旭川市	1	石狩市	1	空知総合振興局	4
釧路市	4	北広島市	1	留萌振興局	1
美唄市	3	名寄市	7	オホーツク総合振興局	8
北見市	4	稚内市	1	十勝総合振興局	2
江別市	4	帯広市	1		
苫小牧市	1				
留萌市	2	(市)合計	79	(総合振興局)合計	18
室蘭市	2			総計	97

5. 年齢別調

年齢 性別	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～	計
男	0	1	5	9	6	11	11	8	4	1	56
女	0	0	1	6	5	8	9	5	3	4	41
計	0	1	6	15	11	19	20	13	7	5	97
%	0.0	1.0	6.2	15.5	11.3	19.6	20.6	13.4	7.2	5.2	100

・男子平均 66.3歳

・女子平均 69.7歳

・総平均 67.7歳

6. 就学程度別調

年齢 性別	未就学	小学校中	小学校卒	高小中	高小卒	新中中	新中卒	高校中	高校卒	大学	不明	計
男	4	1	5	0	3	0	26	3	14	0		56
女	3	1	4	1	0	1	19	2	8	1	1	41
計	7	2	9	1	3	1	45	5	22	1	1	97
%	7.2	2.1	9.3	1.0	3.1	1.0	46.4	5.2	22.7	1.0	1.0	100

7. 障害別調

性別 \ 障害別	知的障害	身体障害	精神障害	重複障害	その他	計
男	12	9	14	8	13	56
女	10	2	11	10	8	41
計	22	11	25	18	21	97
%	22.7	11.3	25.8	18.6	21.6	100

8. 日常生活状況調

区分	歩行			食事			入浴			着脱衣			排泄			身辺整理			金銭管理		
	自立	杖等の歩行補助具使用	車椅子使用	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助	自立	一部介助	全面介助
人数	69	11	17	83	12	2	39	35	23	77	18	2	78	12	7	38	41	18	6	17	73
%	71.1	11.3	17.5	85.6	12.4	2.1	40.2	36.1	23.7	79.4	18.6	2.1	80.4	12.4	7.2	39.2	42.3	18.6	6.2	17.5	75.3

9. 入所者の在寮期間調

性別 \ 年齢	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	合計
男	7	5	6	10	9	3	8	8	56
女	1	7	5	5	4	3	5	11	41
計	8	12	11	15	13	6	13	19	97
%	8.2	12.4	11.3	15.5	13.4	6.2	13.4	19.6	100

・男子平均 13.9年

・女子平均 17.5年

・総平均15.5年

・最長 54年

10. 身体障害者手帳等級調

障害 別	1	2	3	4	5	6	合 計
男	5	5	3	1	0	0	14
女	1	0	1	1	0	1	4
計	6	5	4	2	0	1	18

11. 保健福祉手帳等級調

等級 性別	1	2	3	合 計
男	1	13	3	17
女	4	10	2	16
計	5	23	5	33

12. 療育手帳調

等級 性別	A	B	B-	合 計
男	1	3	1	5
女	1	4	1	6
計	2	7	2	11

13. 年金受給状況調

種類 性別	国民年金				厚生年金			その他	計
	障害基礎		障害	老 齢	障害	老 齢	遺 族	通 算 老 齢 等 公 務 員 共 済 等	
	1級	2級							
男	8	11	0	3	1	6	1	7	37
女	9	12	0	6	0	6	1	3	37
計	17	23	0	9	1	12	2	10	74

14. 面会・帰省調

回数 項目	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	計	備考
面 会	11	9	2	2	2	1	0	0	0	1	1	3	32	面会人は兄弟姉妹、甥、姪、子、友人、知人等
帰 省	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	帰省先は兄弟姉妹 親、子、甥等